

矢立ハイツ増改築工事進む

7年4月営業再開を目指して

市が県から経営を委託される秋田勤労総合福祉センター「大館矢立ハイツ」の増改築工事が、雇用促進事業団と県によって始められました。



基礎工事が始まった矢立ハイツ

現在取りかかっている工事は、本館棟の増築部分と浴場棟の新築工事などで、七年四月の営業再開を目指しています。既存の本館棟の南側に増築される本館棟は、一階にファミリーレストランなどを配置し、二階には和室の大広間などを設ける予定です。また、新設される浴場棟は、既存の宿泊棟と渡り廊下で結ばれ、浴室は、現在の約三倍（百二十平方メートル）にする計画です。また、これまでの浴室棟は、カラオケボックスに改造されます。

県は、温泉付きの保養施設として昭和五十一年に矢立ハイツをオープンしました。しかし、施設の老朽化や温泉湯沸ポンプの故障で温泉が出なくなったことなどで利用率が年々低下し、六年の三月に営業をやめました。その後市では、温泉の確保、施設の改築、改修などを条件に県から経営委託

されることになりました。市では矢立ハイツの再オープンに合わせ、建設省の「道の駅」指定を目指し、矢立ハイツ西側に矢立峠周辺整備計画の中核施設となるトイレ付きの駐車場の建設を今年の秋に着工する考えです。さらにその周辺には、八年度に遊歩道、九年度にゲートボール場とテニスコート、十年度には遊具の設置などを計画しています。

天然秋田杉の美林に囲まれた矢立ハイツ周辺は青森県境に近く、秋田県への北の玄関口にあたります。矢立ハイツ周辺に、国道7号を通る人たちが休憩できる施設があればとても便利です。また、観光など地域の情報や特産品をPRしたり集客を図ったりできる施設があれば地域の活性化にもつながります。市では、矢立ハイツを核とした矢立峠周辺の整備、開発を進めます。

都市計画街路 新町線拡幅工事着工

市では、都市計画街路新町線の整備を進めています。都市計画街路新町線は、秋北ホテル裏から鳳鳴高校付近（グラウンド側）までの延長約八百メートルで、中心市街地と長根山運動公園及び東バイパスに通じる道路です。

この事業は、交通の混雑を解消し歩行者の安全を確保するとともに、東バイパスと接続するために始まったものです。

現在の幅員は七メートルで、

（税務署）を十年度までに完成させる予定です。工事期間中は何かと迷惑をおかけしますが、市民の皆さんのご協力をお願いします。

片側に一・五メートルの歩道があります。この事業では幅員を十二メートルから十五メートルに拡幅して両側に歩道を設置することにしていきます。平成二年度から用地買収などを進めてきましたが、十年度の工事完成を目指して、今年度は三分に分けた工区のうちの部垂町工区（秋北ホテル裏・城南小学校）を完了させる予定です。今後は、金坂工区（税務署・鳳鳴高校グラウンド）を九年度までに、赤館工区（城南小学校



城南小学校前を走る新町線